



引用:1(2枚とも)



**区別のポイント**

丘陵帯から山地の谷沿いに生育する。茎の下部は木質化する。枝はよく分枝する。茎から葉柄は赤みを帯びる。

**形態** 半低木。高さ1～2 m。

**分布** 本州・四国・九州

**名前の由来** アカソに似た葉をつけ、アカソの葉より小さいから。

**葉** 〈全体〉菱形状卵形で長さ4～8 cm。毛がある。

〈付き方〉対生。

〈葉柄〉有柄、赤みを帯びる。

〈基部〉尾状に伸びる。

〈葉先〉鋭尖頭。

〈縁〉片側に8個以上の荒い鋸歯。

**備考**

**出典** 1